

# 支えて下さる皆様に、感謝の気持ちを込めて

今回ご紹介する秋田職能短大のOGは、大館桂工業株式会社の高橋美貴さんです。高橋さんは平成31年3月に当校の専門課程住居環境科を卒業後、同社で住宅の増改築、水

廻りのリフォームなどを専門的に手掛ける部門であるライファ大館に勤務しています。仕事内容は主に店舗での接客対応や現場の管理です。その他にもSNSでの情報発信、広報おだてに掲載する広告欄を作成しています。

そんな高橋さんに現在の仕事について伺ってみました。Q:これまで仕事をしてきて最も印象的だった事は何ですか？

A:入社して4年目ですが、今まで仕事を通じて色々な経験をさせていただきまし

たし、多くの出会いもありました。中でも印象的な出来事

が、今まで仕事を通じて色々な経験をさせていただきまし

たし、多くの出会いもありました。中でも印象的な出来事

## 大館桂工業株式会社

## 高橋 美貴さん

秋田職能短大 平成31年3月卒

二ヶーションです。仕事の話は勿論ですが、雑談の中にも仕事につながるヒントが多くあると感じています。特にベテランの先輩との会話は、知らなかった事や考えさせられる言葉があるのでとても勉強になります。また、報告・連絡・相談はどの場面でも大事にしています。トラブルを回避する上では過剰かな、と思うくらいが丁度良いと言ったことを学びました。

Q:近い将来達成したい目標は何ですか？

A:関連資格を取得し、今以上に最初から最後まで一人でこなせる仕事を増やしていきたいと思っています。未だ上司や先輩にサポートをして

いただかないと不安な仕事が多く、特にお客様の家を訪問して器具の不具合箇所を確認したり、取替のプランを提案したりする時に自分の知識不足を痛感します。上司や先輩

方のように、お客様の要望に適切な対応ができるようになりたいです。

Q:最後に学生へメッセージをお願いします。

A:私も普段から気を付けている事なのですが、一つは仕事とプライベートのONとOFFをしっかりと切り替え、メリハリをつけた生活を心がける事です。休日は共通の趣味を持つ友人との会話、好きな服や化粧品、好きな曲を聴いたり、コンサートに出掛けたりして過ごしています。OFFの時間が充実する事に

よって日々の生活や仕事に活力が湧いてくると思います。そして、もう一つは周囲の方についても感謝の気持ちを

持って日々を過ごす事です。私がここまで頑張ってきたのは職場の方々、友人、お客様、そして家族の支えが

あってこそだと、最近身に染みて感じるようになりました。皆さんもきっと支えてくれて

いる誰かがいらつしやると思

います。その方々に感謝の気持ちを持って、そして「ありがとう」と言葉にしてみてください。その一言は、きっと皆が幸せになれる魔法の言葉なのだと思います。

高橋さんにお会いするため、筆者は初めてライファ大館に伺いました。事務所でありながら展示コーナーを備えた店舗は清潔感があり、店内に一歩足を踏み入れると、小笠原店長(写真左)をはじめスタツフの皆さんが温かく迎えてくれました。学生の頃から笑顔を絶やさない印象の高橋さんでしたが、今も変わらずむしろ以前にも増して活き活きしているように感じ

たのは、職場の持つ雰囲気のお陰なのでしょう。確かな技術や培ってきた信頼は、組織としての力が礎となっているのだと、高橋さんの輝きを見て感じる事ができました。これからも謙虚な心と感謝の気持ちを忘れず、目標に向かって一歩ずつ進んでくれることを願っています。

秋田職業能力開発短期大学校 住居環境科教授 小林 健



打合せをする小笠原店長と高橋さん